

1 各園の概要

現類型	幼稚園	保育所		
施設名	駒沢幼稚園	みその保育園	志文保育園	みどり保育園
所在地	岩見沢市6条西18丁目1番地	岩見沢市美園4条3丁目2番16号	岩見沢市志文本町4条5丁目1番地	岩見沢市元町2条西2丁目12番地
設置者	学校法人 駒沢岩見沢学園	社会福祉法人 母心学園	社会福祉法人 志文保育会	社会福祉法人 岩見沢鉄北保育会
移行種類	幼稚園型認定こども園	保育所型認定こども園		
移行年月日	令和9年4月1日			
移行理由	幼稚園の教育を受けながらも保育を必要とする家庭への対応のため	保育園の保育を受けながらも教育を必要とする家庭への対応のため		

2 利用定員

- ・ 1号：満3歳以上。保育の必要性なし。教育を希望するこども。（受入対象施設：幼稚園、認定こども園）
- ・ 2号：3歳～5歳。保育が必要なこども。（受入対象施設：保育所、認定こども園）
- ・ 3号：0歳～2歳。保育が必要なこども。（受入対象施設：保育所、認定こども園（保育所型）、小規模保育所）

R8年度	1号	2号	3号	合計		R9年度	1号	2号	3号	合計
駒沢幼稚園	120	—	—	120		駒沢幼稚園	75	30	—	105
みその保育園	—	36	24	60		みその保育園	6	30	24	60
志文保育園	—	36	24	60		志文保育園	6	30	24	60
みどり保育園	—	30	30	60		みどり保育園	9	21	30	60

※駒沢幼稚園は、令和9年4月の入所調整において他園からの受入れは行わない。
（幼稚園の新2号認定児童（1号認定児童のうち共働き等で保育の必要性がある児童）を2号認定へ移行予定であるため）

3 駒沢幼稚園の利用定員変更

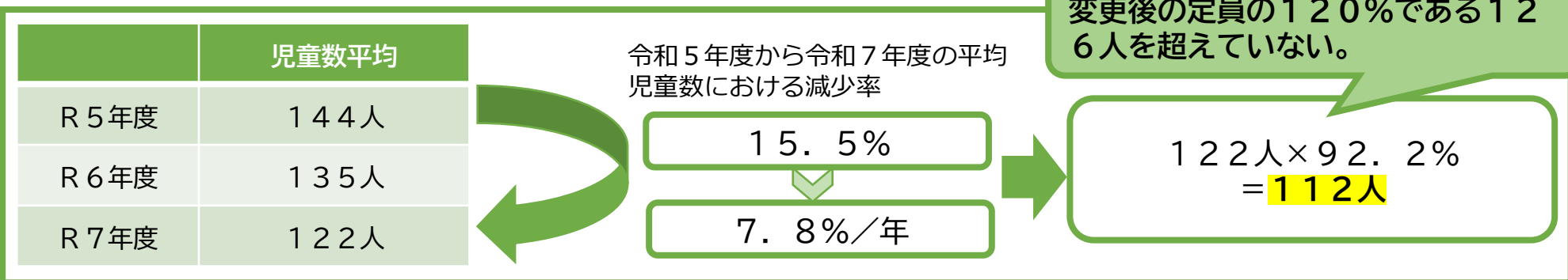
利用定員変更年月日	令和9年4月1日
利用定員変更理由	児童数の減少による

	1号	2号	3号	合計
R8年度	120人	—	—	120人
R9年度	75人	30人	—	105人

利用定員減少の要件①

令和8年度の入所児童数見込が、変更後の定員の120%（105人×120%＝**126人**）を超えていないこと。

- ・市から園へ支払いしている運営費委託料の減算対象となる入所児童数が、定員の120%である。
- ・入所児童数見込は、直近3か年の入所児童数平均実績の減少率により算出。



利用定員減少の要件②

令和8年4月1日の入所児童数が変更後の定員（105人）を超えていないこと。

駒沢幼稚園のR8.4.1入所児童数 **95人**

変更後の定員の105人を超えていない。

利用定員減少の要件③

※この要件については、移行の要件にて説明

子ども・子育て支援事業計画における量の見込みと確保方策の需要と供給の均衡が崩れていないこと。

4 移行の要件

①

北海道の定める認定こども園移行の基準を充足していること

②

子ども・子育て支援事業計画における量の見込みと確保方策が「需要>供給」であること

①北海道の定める基準の充足確認

確認事項	開所時間 及び日数	子育て支援事業 の実施	園舎・保育室等 の面積	屋外遊技場 の面積	給食提供体制	職員配置
駒沢幼稚園	○	○	○	○	○	○
みその保育園	○	○	○	○	○	○
志文保育園	○	○	○	○	○	○
みどり保育園	○	○	○	○	○	○

②計画における量の見込みと確保方策

■ 1号2号認定は、R8にめぐみ幼稚園が移行したことにより、**量の見込みを上回る提供体制が確保できている。**

年度	令和9年度（現行）						令和9年度（移行後）					
利用区分	1号	2号					1号	2号	3号			
教育・保育区分	教育						教育		保育			
年齢区分	未就学～3歳			0歳	1歳	2歳	未就学～3歳			0歳	1歳	2歳
量の見込み	211	199	574	123	189	194	211	199	574	123	189	194
確保の方策	230	217	612	133	216	221	218	205	621	133	216	221

■ R9年度より4園が移行した場合の確保の方策

1号（教育）▲12名
2号（教育）▲12名
2号（保育）+ 9名
となるが、

➡ **量の見込みを上回る提供体制が確保できる。**

5 事務局の方針案

駒沢幼稚園の利用定員変更及び4園の認定こども園への移行は、**要件を全て満たしている**ことから、令和9年4月1日付けで認定こども園への移行等を承認することとしたい。

6 今後の流れ（スケジュール）

令和8年11月 北海道において認可申請受付（園から北海道へ申請）
令和9年3月 認定こども園の認可（北海道から各園へ通知）
令和9年4月 認定こども園運営開始